

- 1 題材 文字の組み立て方 「芸術」
- 2 目標
 - 文字の組み立て方を理解すると共に、中心線に気をつけながら、字形を整えて書くことができるようにする。
 - 練習計画を立て、主体的に学習することができるようにする。
 - 日常生活の中で、文字を正しく整えて書くことができるようにする。
- 3 指導計画 …………… 2時間
 - 第1時 三つの部分からなる漢字の整え方を考え、練習計画を立てる。
 - 第2時 文字の組み立て方や中心線に気をつけながら、字形を整えて書く。 …… （本時）
- 4 指導上の立場
 - 第6学年における書写の指導では、「文字の形、大きさ、配列などを理解して書く。毛筆を使用して、文字の組み立て方を理解しながら、文字の形を整えて書く。毛筆を使用して、文字の大きさなどに注意しながら、字配りよく書く。」ことがねらいである。漢字はその8割以上が二つ以上の部分から成り立っており、組み立て方としては左右から成る文字、上下から成る文字、内外から成る文字と大きく三つに分けられる。よって漢字の組み立て方を理解するということは、字形を整えて書く上で、欠くことのできない大切な要素であるといえる。
そこで、本題材では、二つの部分を上下に組み合わせる「芸」、三つの部分を横に組み合わせる「術」という組み立て方の上で大切な要素を含んでいる二文字を取り上げ、組み立て方についての理解を深め、中心線に気をつけながら形の整った文字を書くことができるようにしていきたい。
 - 本学級の児童は、書写学習を通して、字配りよく書くためには、文字の大きさに気をつけて書くことが大切であるということは理解してきてる。また、概形や中心線にも気をつけて書こうという意識も育ってきている。しかし、筆使いなどの技能面については、個人差が大きく、個に応じた練習が必要であると思われる。文字の組み立て方については今までに学習してきているが、児童の日常の文字を見ると、「へん」と「つくり」のゆずり合いがうまくなされていない場合だったり、「かんむり」と「あし」の部分の大きさに気をつけて書けていなかったりして字形が整っていないものが多く、学習したことが定着しているとはいいいがたい。
そこで、本題材を指導することにより、文字の組み立て方についての理解を深め、複雑な組み立て方の文字でも、組み立て方に気をつけながら字形を整えて書くことができるようにさせたい。また、硬筆で書くことを取り入れることにより、日常生活でも字形を整えてていねいに書こうという意識を育てたいと考えている。
 - 本校の研究テーマ『仲間づくり』に迫るために、本時では、グループの中で教え合ったり、励まし合ったりしながら練習に取り組ませたいと考えている。児童自らめあてを見つけ、そのめあてに合ったワークシートを選択したり、手直ししたりして主体的に取り組ませたい。また、まとめ書きでは、自己評価や相互評価を取り入れ、自分や友達の仕事の上達を認め合いながら、書く喜びを体感させたい。

ねらい	自らのめあてを解決する方法を考えて、主体的に学習することにより文字の組み立て方や中心線に気をつけながら、字形を整えて書くことができるようにする。	
学 習 活 動	教 師 の 支 援	準 備
1 めあてをもつ。	○ 前時の終わりに書いたまとめ書きを元に、めあてを確認させて、本時のめあてをつかませる。 文字の組み立て方や中心線に気をつけながら字形を整えて書こう。	まとめ書き 課題カード
(1) 基準を確認する。	○ 各文字の基準については、第1時で学習しているので、本時はその基準を思い出させ、再確認させたい。 ○ 基準を確かめながら範書をし、筆使いや組み立て方を再確認させると共に、中心線に気をつけて書くことを意識させたい。	基準を示したカード
2 練習する。	○ 箴字、骨書き、枠線などのワークシートを各自に配っておき、自分のめあてに合ったものを選ばせて練習させたい。 ○ 机間巡視をしながら、姿勢や筆の持ち方、筆使いなどを個の実態に合わせて賞賛したり、指導、助言したりする。また、めあてに合った練習をするように働きかける。 ○ ワークシートを手直ししたり、次の段階のワークシートを使用したりしてもよいことを知らせ、主体的に取り組ませていきたい。 ○ グループの中でお互いに教え合ったり、励まし合ったりして意欲的に取り組ませたい。	手本(半紙大)ワークシート
3 まとめをする。	○ 共通のめあて、自分のめあてを再確認させ、落ち着いてまとめ書きをさせたい。	
(1) まとめ書きする。	○ めあてに沿って自己評価させる。	
(2) 自己評価する。		
(3) 相互評価する。	○ グループの中で、友達の作品を見てよさを見つけ、互いに認め合う場を持たせる。	
(4) 硬筆で書く。	○ 毛筆で練習したことを生かして、硬筆で組み立て方に気をつけて書かせる。 ○ 硬筆でも、文字の組み立て方に気をつけて書くと字形が整うことを意識づけ、日常化を図る。	鉛筆